風とゴムの力の大きさと動き方

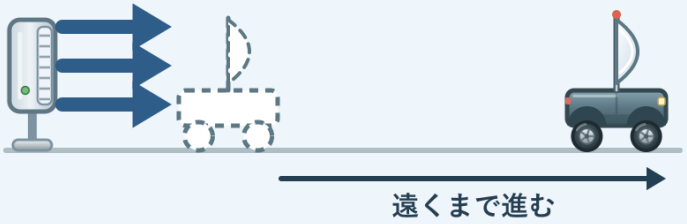
風の力とゴムの力に共通するきまりは何だろう。身の回りでは、どう使われているだろう

風の力

弱い風　力が小さい



強い風　力が大きい



共通のきまり

力が大きいほど、物は大きく動く

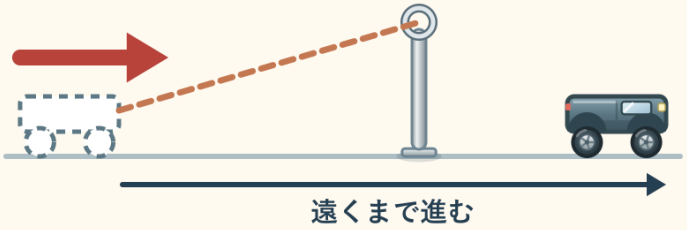
車なら、遠くまで進む。
風でもゴムでも同じ。

ゴムの力

短くのばす　力が小さい



長くのばす　力が大きい



身の回りで当てはめると

風の力　かざぐるま



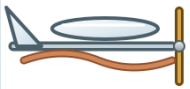
風が強いほど、よく回る。

風の力　ヨット



帆で風を受けて水の上を進む。

ゴムの力　ゴムで飛ぶ飛行機



ゴムをねじった力でプロペラが回る。

ゴムの力　ゴムで進む船



ゴムをねじるほど、長く進む。

※ 模式図。矢印の太さは力の大きさの目安で、数値ではない。車の進むきょりは例。